

科研費申請書の背景情報の書き分けについて ～申請書コメントサービスの経験から～

日時

2024年 3月29日(金)
12:00～13:00

場所

保健学研究科 大学院講義室
(新棟2階)

演者

飯塚 朗 副主幹URA

群馬大学 研究・産学連携推進機構
研究・産学連携戦略本部 研究URA室
iiduka@gunma-u.ac.jp



飯塚先生から一言

数年前に科研費の書式が変わり、背景情報である「学術的背景」「着想にいたった経緯」「国内外の研究動向」の書き分けに苦労されている先生もいまだに多くいると感じております。今回は、我々、URA室が行っている科研費申請書のコメントサービスの経験から感じた上記の書き分けについてを中心に、申請書を書いたことがない若手の方を意識してお話しさせていただきます。

お問い合わせ

三井真一(保健学研究科 リハビリテーション学) 内線8950

大山良雄(保健学研究科 看護学) 内線8932

多胡憲治(保健学研究科 生体情報検査科学) 内線8935

他学科からの参加者のご紹介は、ktago@gunma-u.ac.jp までお願いします。